

ジュエリー・毛皮・革製品を
美しくリメイク、メンテナンス。

捨てられず大切にしまっているものの、
デザインが流行にフィットしていない。
思い出の一着なのに、
サイズが合わなくなってしまった。
娘や孫にゆずれたらいいのに…。
もう一度、楽しめたらしいのに…。
経年変化で傷んでいるけれど、
魅力と輝きを取り戻します。

お客様の「満足」を求めて



お客様の大切なお品で
すから、長い経験で培った
技術を駆使し、これから
も長くジュエリーを楽し
みたい、という想いに応え
ています」

木村吾郎

三 松では、ジュエリー・
レザー・毛皮、各分野の専門家
がお直しのご相談に対応して
います。手を施すのは、豊富な
経験と知識を併せ持つ、熟練
の職人たち。

ジュエリーテーラー代表で
ある木村吾郎さんも、職人・
前田三夫さんと一緒に二人三脚で

きもの 百年物語

そんなジュエリーや毛皮、バッグを
美しく変身させてみるのはいかがですか。
三松では、皆さまの大切なお品の修理や
リメイクを承っております。

クローゼットに眠っているアイテムが、
魅力と輝きを取り戻します。

美しいジュエリーを、
もう一度、楽しめたらしいのに…。
娘や孫にゆずれたらいいのに…。
経年変化で傷んでいるけれど、
魅力と輝きを取り戻します。

サイズが合わなくなってしまった。
思い出の一着なのに、
娘や孫にゆずれたらいいのに…。
もう一度、楽しめたらしいのに…。
経年変化で傷んでいるけれど、
魅力と輝きを取り戻します。

百年物語
きもの

番外編
「ジュエリー・毛皮／革製品」

ご相談の流れ

1 ジュエリー・革製品お直し

「汚れがある」「サイズが合わない」
「色が褪せてきた」などメンテナンスが
必要なジュエリーや革製品をお持ちください。
専門コンサルタントが一点一点細かくチェック。
保存状態や使用頻度などを確認しながら
必要なメンテナンスを診断していきます。

お直しの内容に応じて、採寸をしたり、
費用の見積もりをご提示します。
見積もりは無料です。

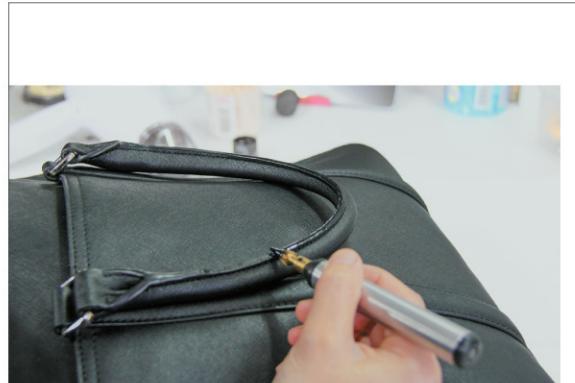
お直し・お手入れ内容が決まつたら、
ご希望のお手入れ内容をうかがいます。

見積もりにご納得いただけましたら、
品物を再度確認してお預かりします。

宝石は一見、頑丈なような
気がしますが、実は非常に
にデリケート。長期間の
保存で傷んでいること
もある。替えるのがかない、

宝石は一見、頑丈なような
気がしますが、実は非常に
にデリケート。長期間の
保存で傷んでいること
もある。替えるのがかない、





leather & fur

カラーリフレッシュで 革製品がよみがえる



佐藤憲幸



カラーリフレッシュ使用例



革の断面に色を塗り重ねるのがコバ塗り。専任の職人が行うので、美しさ際立つ仕上がりです。

トップコートを吹き付け、製品の艶感を整えます。耐久性や色持ちがアップします。

革製品 カラーリフレッシュ

- Step1 クリーニング**
洗浄液を使用し、汚れを落としています。ひび割れが見つかることがあるので慎重に。
- Step2 染色**
持ち手の裏側や底部などで元色を確認し、その色を再現するように染色。無い色は職人が調色します。
- Step3 コバ塗り**
革の断面に色を塗り重ねるのがコバ塗り。専任の職人が行うので、美しさ際立つ仕上がりです。
- Step4 仕上げ**
トップコートを吹き付け、製品の艶感を整えます。耐久性や色持ちがアップします。

ロングの毛皮コートを二着にリメイク
何十年もクローゼットで眠っていた毛皮を、三松の店頭でリメイクできることを知りました。なんといつ

Fur Remake
好きな映画からイメージして
北千住店 小林節子様



でも毛皮のロングコートはなかなか着る機会がありません。そこで思いついたのが、たっぷりとした毛皮を利用し二着にリメイクすること。上部をケープに、下部はベストに。ケープは昔



の映画を観ていて閃いたデザイン。いずれは娘に譲ることを考え、使いやすそうな形であることも意識しました。今は着物のリメイクにも挑戦中です。

毛皮をカジュアルなブルゾン風に頂いたのですが、その中に困っていると古い着物を頂いたのですが、その中に

あるとき友人から、保管仕舞つておくには勿体無い。どうしたら良いものかと三松へ相談に伺いました。

肩パッドを外すほか、リバ-

Fur Remake
思いがけぬ縁の一着を受け継いで
川口店 志賀たか子様



です。普段はなかなか着る機会のない毛皮ですが、良質なもののようにでしたから仕舞つておくには勿体無い。どうしたら良いものかと三松へ相談に伺いました。

シブルにしてはとご提案いただき、お願いすることに。毛皮のコートというとラフ・オーマルな印象になりがちですが、これならカジュアルに着られそうで嬉しく思っています。



jewelry

立て爪の婚約指輪を デザインリングにリメイク

ゆるやかではありますが、ジュエリーの世界にも流行があります。そのひとつが「立て爪」のダイヤモンドリング。一粒の石を爪で留めたデザインは、かつて婚約指輪として主流の形でした。が、近年では普段使いしないという理由から敬遠されつあります。しかし大切な思い出ごと奥に眠らせてしまったのは勿体無いもの。

そこでおすすめしたいのがジュエリー・リメイク。宝石を生かしつつ、世界にひとつだけのデザインにリメイクすることができます。サンプルは約500種を用意。納得するデザインが決まつたら職人による手作業がはじまります。例えば「立て爪リング」



をリメイクする場合の基本的な工程は、石を爪から慎重に外し、金属で新たな台座をつくつてから磨き上げ、石を戻し整えます。保存状態は一つひとつ異なるため、最初から最後まで職人自らの手作業で仕上げていきます。三松ではその他、サイズ直しやチーン修理など様々なご相談を承ります。

リメイク・リフレッシュ

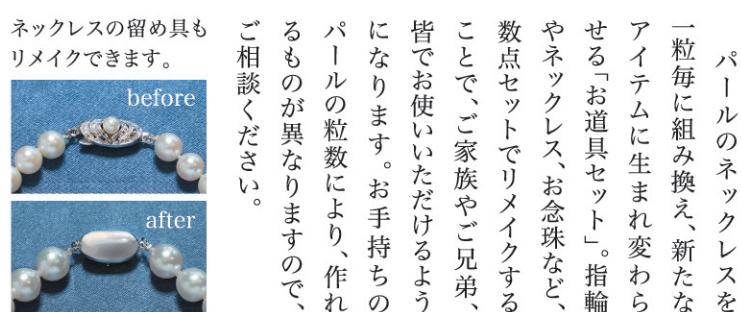
大切に使い、想いを継ぐ

ご自宅に眠ったままの指輪や革製品。流行の移り変わりによつて出番の減った毛皮。大切な思い出と一緒に、素敵に生まれ変わらせてみませんか。



立て爪の婚約指輪 デザインリングにリメイク

- Step1 石を外す**
爪部分を開き、宝石を外します。爪がもろく繊細になっていることもありますので慎重に進めます。
- Step2 地金を延ばす**
ローラーに棒型の地金を挟み、適度な厚みになるまで延ばします。削り磨く分の計算が必要です。
- Step3 成形・やすり**
地金をバーナーで温めてから円く成形。やすりをかけて、おおよその形に整えていきます。
- Step4 磨き・仕上げ**
バフモーターと呼ばれる研磨機で磨き、仕上げていきます。石を戻すとリメイクの完成です。



pearl
パールネックレスをお好きな組み合わせでリメイク

